

平成19年第2回定例市議会
補正予算の概要

2007

平成19年(2007年)5月25日
札 幌 市

目 次

補正予算の概要	1
---------	---

主な事業について

子どもを生み育てやすく、健やかにはぐくむ街	2
主体的な活動が生まれ、経済の活力みなぎる街	4
高齢者・障害者へのぬくもりあふれる街	6
安全・安心で、人と環境にやさしい街	8
文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街	10
その他の取組み	11
中期財政見通し	12

資料

各会計予算総括表	14
一般会計款別内訳表	16
主な補正項目	18

注 1 この概要は、今後の整理により金額その他について変更することがあります。

注 2 この資料中の金額は、原則として各計数ごとの四捨五入で表示しています。

したがって、文中及び各表中の数値とその内訳の累計値とは一致しない場合があります。

補正予算の概要

< 補正予算の規模 >

(単位：百万円、%)

会計区分	18年度	19年度			増減率
		当初	肉付	合計	
一般会計	784,000	775,600	4,634	780,234	0.5
特別会計	460,405	479,677	0	479,677	4.2
企業会計	303,166	298,170	11	298,159	1.7
合計	1,547,571	1,553,447	4,623	1,558,070	0.7

< 予算編成の考え方 >

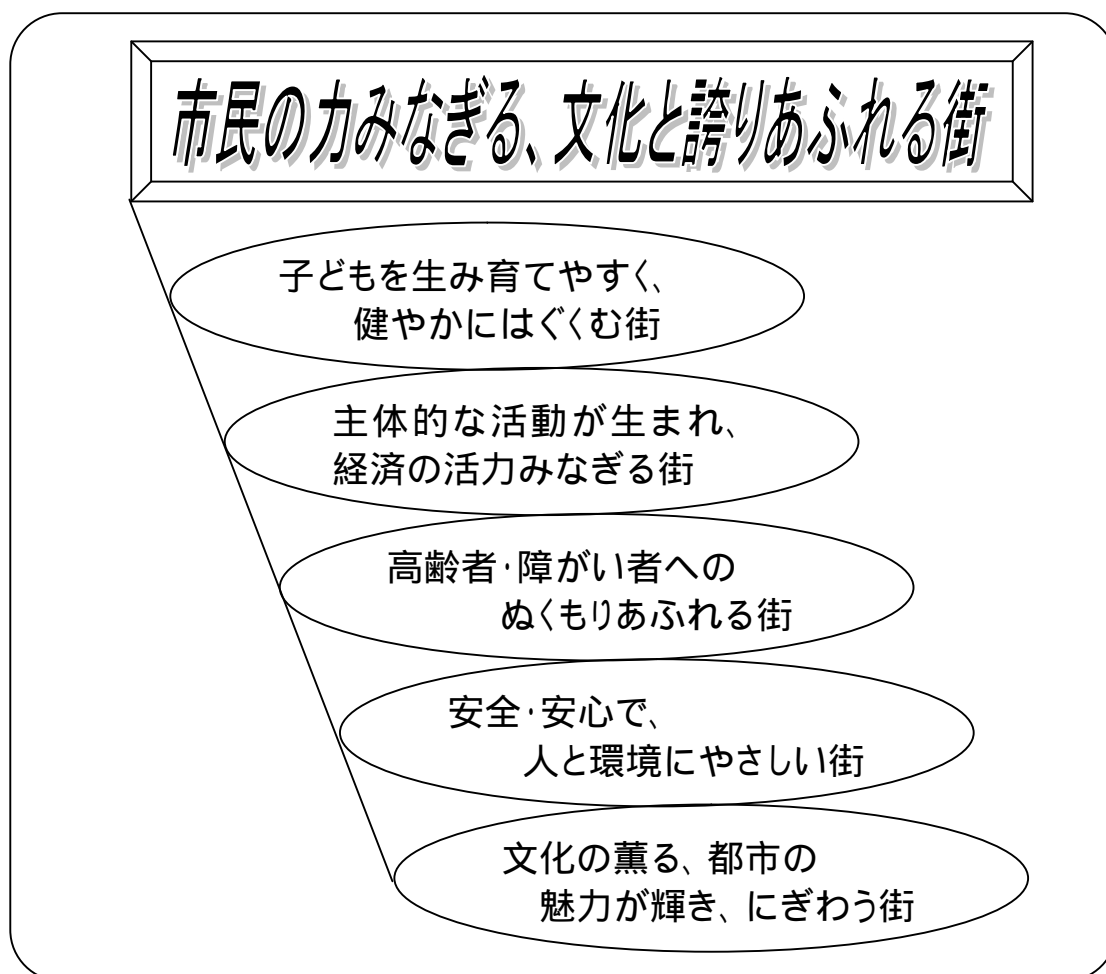
札幌市のまちづくりの目標を引き続き「市民の力みなぎる、文化と誇りあふれる街」と定め、この目標を実現するために5つの政策目標を設定

5つの政策目標に沿って、できる限り早期に着手もしくは事業化の目処をつける必要があるものについて、新規事業やレベルアップ事業を中心に編成

できるだけ多くの政策課題に対応したが、特に、子どもを生き育てやすい環境づくり、安全・安心なまちづくりや市民自治の推進など、市民の身近な日常生活を支え、その質を高めるような事業に重点化するとともに、経済や雇用など札幌の活力を高めていくような事業も拡充

限られた財源の中で、予算計上はしないものの、職員が自ら実施する、あるいは既往の予算の範囲内で実施するなど、工夫を凝らした取組みも推進

このほか、当初予算において計上を見送った継続的事業や、緊急かつ早期に対応が必要な事業についても、その所要額を計上



1 子どもを生き育てやすく、健やかにはぐくむ街

(Point)



- ・母子保健や地域での子育て支援体制を充実させる取組み
- ・未来を担う子どもが豊かな心をはぐくむとともに相談体制の充実を推進

— 主要事業 —	予算額 (千円)
母子保健対策	100,584
地域主体の子育てサロン設置事業	500
子育てアドバイザー養成・活動促進事業	6,700
乳幼児健康支援デイサービス事業	7,800
子どもの権利推進事業	6,000
ミニさっぽろ 2007 事業費負担等	4,500
児童クラブ等における障がいのある子どもへの対応充実	19,600
児童会館中・高校生利用促進 (児童会館運営管理)	12,500
わたしたちの児童会館 (児童会館運営管理)	1,000
佐藤忠良関連施設整備	112,100
スクールカウンセラー活用事業	1,800
青少年科学館展示物整備	40,000

● : 新規事業、 ○ : ヘルプアップ事業

● 妊婦健診の助成を拡充します

母子保健対策 (妊婦一般健康診査)

妊婦の健康を確保するとともに不安を取り除き、安全な出産と健康な子どもの出生のため、異常を早期に発見し適切な指導を行なう目的で実施している妊婦一般健康診査の公費負担を、現行1回から5回に拡大します。

1回 ⇒ 5回まで



● 地域の子育て活動を支援します

地域主体の子育てサロン設置事業

地域主体の子育てサロンについて、これまで立ち上げ時の支援を実施してきましたが、さらに継続的な支援として、開催回数など一定の条件を充たしたサロンに対して補助を行います。

● 子育てを応援するアドバイザーを養成します

子育てアドバイザー養成・活動促進事業

親と子を支援できる専門的な知識を持つ子育てアドバイザーを養成するため、子育て・家族支援者養成講座を実施します。あわせて子育てアドバイザーを中心として父親が参加しやすい日曜日にファミリー子育てひろば (サンデーサロン) を開催します。

サンデーサロン概要

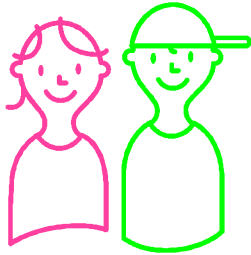
- 開催: 月1回午前中
- 会場: 市内2か所を予定
- 内容: 子育てサロン、ワンポイントアドバイス等



● 子どもの権利条例制定に向けて

子どもの権利推進事業

子どもが毎日を生きいきと過ごし、自分らしくのびのびと成長・発達するために大切な子どもの権利について、条例の制定に向けて諸課題を検証し、様々な機会を通して周知を図るほか、権利侵害からの救済を図るための制度の検討などを行います。



● 心豊かな子どもをはぐくみます

ミニさっぽろ 2007 事業費負担等

子ども達が仮想の「ミニさっぽろ市」の市民として、好きな仕事を選んで働き、給料を得て、使うことを通じて、働くことの楽しさ、大切さや世の中の仕組みを学習する大きな“ごっこ遊び”を行う事業を開催します。

ミニさっぽろ 2007 事業の概要

日 程：9月29日(土)
30日(日)
会 場：月寒グリーンドーム
対 象：小学校3、4年生



● 夜間延長する児童会館を増やします

児童会館中・高校生利用促進

小学生の遊び場というイメージが強い児童会館について、中・高校生にもさらに積極的に利用してもらえるようにするため、運営時間の夜間延長を現行の20館から40館に拡充します。(中学生～午後7時まで、高校生～午後9時まで)

20館 ⇒ 40館



佐藤忠良関連施設整備

「佐藤忠良と子どもの世界」をテーマとした体験型ギャラリーを芸術の森に整備し、子どもが芸術に触れ、実際に作品を創作できる新たな機会をつくります。



青少年科学館展示物整備

難しいと思われがちな物理分野について、面白さを感じることで理解を深めるため、青少年科学館3階に体験型の力学系展示物を設置します。

● 児童会館への子どもの意見の反映を支援します

わたしたちの児童会館

児童会館において、順次設置してきている子ども運営委員会が、自分たちの意見や要望を成果として館の運営に具体化できるよう活動資金を確保し、子どもたち自らの活動に使います。



● 悩みを抱えている子どもの相談体制を充実します

スクールカウンセラー活用事業

不登校への対応・いじめ問題の解決に向けて、スクールカウンセラーだけでは対応が難しい深刻な状況や緊急的な事例への対応を強化するため、より専門的かつ高度な知識をもつスーパーバイザーを増員します。

2名 ⇒ 5名

(2区につき1名配置)



その他～新たな予算計上は伴わずに実施する取組み

・家庭訪問を希望する子育て家庭を、直接、保育士が訪問し、子育てに関する不安や悩みなどの相談や情報提供を行う事業(出前子育て相談)を、試行的に2区で実施します。



2 主体的な活動が生まれ、経済の活力みなぎる街

Point



- ・市民が主体的に行う活力あふれる地域づくりを支援
- ・経済の活力を向上するため地元企業や人の支援を充実
- ・札幌のブランド力を高める新産業を育成するとともにIT関連企業を積極的に誘致

－主要事業－

	予算額 (千円)
区民協議会のあり方等検討事業	2,400
まちづくりセンター地域自主運営化推進	3,000
厚別清掃工場跡地活用検討	3,000
地域の縁結び事業	3,000
大学と地域の連携による都市再生の推進	5,000
市民活動サポート推進事業	1,500
ものづくり産業活性化支援事業	10,500
「食のまち・札幌」道外発信事業	1,400
企業誘致促進事業	49,800
雇用創出型ニュービジネス立地促進事業	3,000
IT産業技術サポート事業	2,600
地域映像産業育成事業	4,200
デジタルコンテンツマーケット創出調査	2,000

：新規事業、：レ・アルアップ事業

● 市民主体の地域づくりを推進します

区民協議会のあり方等検討事業

地域の代表者や学識経験者、公募市民などで構成する懇談会から意見を伺い、区民協議会を中心とした新たな区民意見反映の仕組みづくりを進めます。



厚別清掃工場跡地活用検討

平成17年に解体された厚別清掃工場の跡地について、「厚別区まちづくり協議会」や区民からの提言を踏まえ、整備に向けた設計調査を行うとともに、住民との協働による維持管理の方法を検討します。



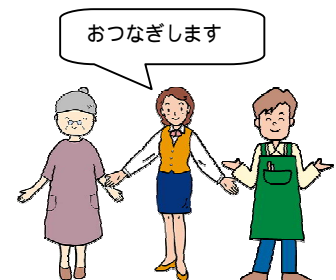
まちづくりセンター地域自主運営化推進

地域が主体的にまちづくりを進めるため、まちづくりセンターの地域自主運営化を目指し、希望する地域に対して、地域課題の解決方法の取りまとめなど必要な支援を行います。



地域の縁結び事業

まちづくりに参加したい方と活動の参加者を求めている団体などとの出会いを手助けする仕組みについて検討します。



● 大学は地域まちづくりのパートナー

大学と地域の連携による都市再生の推進

大学の知的資源と学生の活力をまちづくりに活かすため、大学地域連携ネットワーク会議や北大周辺地区でのワークショップを開催します。



● 市民活動促進条例制定に向けて

市民活動サポート推進事業

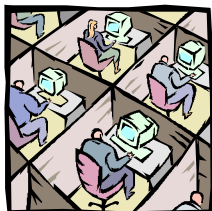
市民活動促進条例の制定に向け、まちづくりにおける市民活動の重要性を市民に周知するためのフォーラムの開催などを行います。



● IT・バイオなどの新産業を誘致・育成

企業誘致促進事業

本市が積極的に振興を図っているIT、デジタルコンテンツ、バイオ等関係企業を誘致するため、事務所の立ち上げ、運営費、採用・研修費に対して補助を行います。



● ものづくり産業の革新を支援

ものづくり産業活性化支援事業

製造業を営む市内中小企業や企業グループ等に対して、新製品開発や既製品の改良、人材の育成・確保、企業ネットワークの構築への補助を行います。



雇用創出型ニュービジネス立地促進事業

札幌市が新たに誘致する証券・金融関係のコールセンターで働くために必要となる資格を取得するための研修を、その企業に就職が決まった方を対象に実施します。



● 食品関係企業の販路を拡大

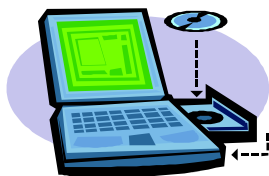
「食のまち・札幌」道外発信事業

市内の中小食品関係企業の販路拡大のため、道内金融機関と連携し、11月に東京で開催される道産食品商談会への出展を支援します。



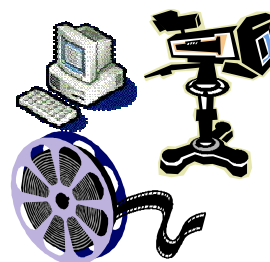
IT産業技術サポート事業

市内IT企業が開発したソフトウェアの動作検証等のために共同利用できるソフトウェア検証センターを民間と協力して立ち上げるにあたって、オープニングイベント等への補助を行います。



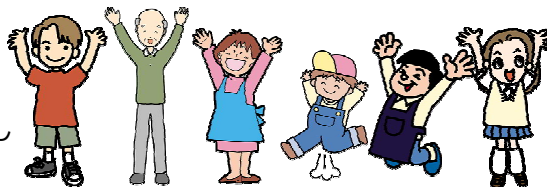
デジタルコンテンツマーケット創出調査

札幌国際短編映画祭を通じて集まったショートフィルムなどを整理・活用し、コンテンツ産業の振興を図るために、民間の活力を利用した新たな市場の形成の手法などについて調査検討します。



その他～新たな予算計上は伴わずに実施する取組み

- ・まちづくり参加・入門教室を開催します。
- ・子どもたちのまちづくり活動への参加を促進します。
- ・学生のまちづくり活動への参加を促進します。
- ・ものづくり産業への支援のあり方について調査・研究します。



3 高齢者・障がい者へのぬくもりあふれる街

Point



- ・地域における高齢者の生活を支援する介護・福祉サービスを拡充
- ・地域における障がい者の自立を支援

—主要事業—	予算額（千円）
夜間対応型訪問介護事業費補助	90,000
特別養護老人ホーム新築費補助	120,000
若年性認知症支援事業	2,206
介護療養型医療施設転換整備事業費補助	84,000
障がい者協働事業運営費補助	16,665
障がい者相談支援事業等	16,128
住宅入居等支援事業	3,200
知的障がい者等を対象としたホームヘルパー養成モデル事業	2,284
障害者就労訓練設備等整備事業費補助	14,000
重症心身障害児（者）通園事業	6,856
のぞみ学園改修調査	1,500
福祉のまちづくり公園整備	287,543

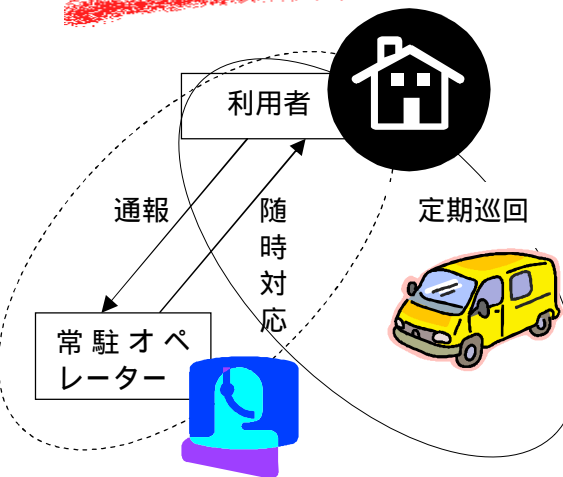
：新規事業、：レ・ルアップ事業

● 夜間も利用可能な訪問介護を始めます

夜間対応型訪問介護事業費補助

介護保険法改正で創設された地域密着型サービスのうち、事業者が夜間対応型訪問介護サービスを実施する際に必要となる通信設備の整備に対して補助を行います。

3事業所で全区をカバー



● 特養を2か所増やします

特別養護老人ホーム新築費補助

高齢者が要介護状態になってもできる限り住み慣れた地域で生活を継続できるように、特別養護老人ホーム（地域密着型介護老人福祉施設）の新築に対して補助を行います。



● 若年性認知症の方を支援します

若年性認知症支援事業

若年性認知症の方やその家族が、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、保健師、社会福祉士等の専門職が電話で相談を受け付けるほか、研修会や交流会を実施します。



● 障がいのある方の雇用の場を増やします

障がい者協働事業運営費補助

就労場所が不足している障がいのある方の雇用の場を確保するため、障がい者を一定割合一定数雇用し、サポート体制を有する事業者に対して補助を行います。

3 か所 6 か所



● 知的障がい者の社会参加を支援します

知的障がい者等を対象としたホームヘルパー養成モデル事業

障がい者の社会参加を支援するため、NPO 等と連携して、高等養護学校卒業生などの知的障がい者等を対象に、ホームヘルパー3級養成講座を実施します。



● 身近な地域で相談支援を行います

障がい者相談支援事業等

地域における障がい児(者)とその家族の生活を支えるため、各種制度の情報提供や相談ができる場所を増やします。

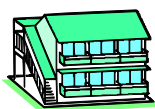
10 か所 12 か所



住宅入居等支援事業

一般住居への入居を希望しているが、保証人がいないこと等の理由により入居が困難な障がい者に対して、24 時間支援など、入居に必要な様々なサポートを行います。

4 か所



● 公園に身障者対応トイレを整備します

福祉のまちづくり公園整備

平成 18 年度に制定されたバリアフリー新法を踏まえて定められた施設整備の目標に基づき、障がい者や高齢者など誰もが快適に利用できる公園にするため、身障者対応トイレを整備します。

16 か所



● 自閉症児施設の改修調査を行います

のぞみ学園改修調査

利用者に適切な療育環境を提供するため、昭和 56 年に開設し老朽化が進んでいる自閉症児施設「のぞみ学園」の改修について調査します。



● 重症心身障害児(者)の通園事業拡大

重症心身障害児(者)通園事業

自宅から施設に通園する重度の心身障害児(者)に、機能訓練や日常生活動作訓練などを行う場を拡充します。

6 か所 7 か所(定員 5 名増)

その他～新たな予算計上は伴わずに実施する取組み

- ・新たな福祉ニーズや団塊世代の退職者等の状況の変化に対応した福祉のまちづくり活動の環境整備について検討します。
- ・社会問題化している単身高齢者の孤立死防止に向けた検討をします。



4 安全・安心で、人と環境にやさしい街

Point



- ・水とみどりの保全・育成と創出を推進
- ・地球環境問題への対応と循環型社会の構築を推進
- ・日常の暮らしの安心の確保と災害に強い安全なまちを整備

—主要事業—	予算額（千円）
市民参加による都市緑化推進事業	3,300
公園事業	523,751
国際園芸博覧会（花博）構想検討	5,000
「環境首都・札幌」宣言事業	4,300
家庭ごみ減量化調査	21,800
ごみ減量推進事業	2,300
合併処理浄化槽設置費補助	16,557
建築物環境配慮事業	7,688
メガワットソーラー共同利用モデル検討事業	3,700
環境共生型公共建築物検証事業	8,500
次世代エネルギーパーク検討事業	11,000
消費者基本計画策定	2,500
高齢消費者被害防止ネットワーク事業	2,100
救急隊増強整備	37,000
位置情報通知システム整備	47,000
消防学校寮増築	180,000
防災行政無線第2期拡充整備	6,500
画像伝送システムデジタル化整備	57,000
防火セーフティまちづくり事業	4,248

：新規事業、：レベルアップ事業

● 花博の誘致を検討します

国際園芸博覧会（花博）構想検討

環境都市を国内外に発信する国際園芸博覧会（花博）について、誘致の是非を検討するための基礎調査を行います。



● 循環型社会の構築を進めます

家庭ごみ減量化調査

家庭ごみの減量リサイクルに向けた、市民意識調査、ごみ減量リサイクル関係調査、市民意見交換会を行います。



● 公衆衛生を向上します

合併処理浄化槽設置費補助

下水道が整備されていない地域の公衆衛生を向上するため、し尿と雑排水を併せて処理する合併処理浄化槽の設置費補助を拡充します。



ごみ減量推進事業



定山溪地区での生ごみ堆肥化施設の整備に向けた構想を策定するとともに、すすきの地区でビルから発生するごみ分別を進めるモデル事業を行います。

● 地球環境への対応を進めます

「環境首都・札幌」宣言事業



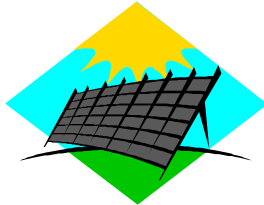
世界に向け「環境首都・札幌」を宣言するための環境憲章・行動目標の素案策定及びエネルギー戦略会議の設立準備などを行います。

メガワットソーラー共同利用モデル検討事業

1,000kw級の大規模な太陽光発電施設を国、市、民間、市民が協力して設置利用するためのモデル事業の基礎調査を行います。

次世代エネルギーパーク検討事業

複数の新エネルギー技術を集約した「次世代エネルギーパーク」整備の基本構想を策定します。



建築物環境配慮事業



一定規模以上の建物建築の際に、事業者自ら総合環境性能評価を行い、その結果を市に届け出るとともに市が公表する「建築物環境配慮制度」(CASBEE札幌)を導入します。

● 安全・安心を確保します

高齢消費者被害防止ネットワーク事業

地域包括支援センターや民生委員などと消費者センターがネットワークを構築し、高齢者の消費者被害の早期発見や救済に努めます。



3区で試行実施

位置情報通知システム整備

これまで119番通報に係る発信場所が特定できなかった携帯電話・IP電話等について、新たに発信位置が特定できる機能を既存のシステムに導入し、出動時間の短縮を図ります。

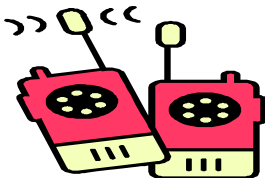


救急隊増強整備

増加する救急車の出動要請への対応や救急活動の迅速化、救命率の向上を図るために救急隊を1隊増強し一層の救急体制の充実に努めます。

札幌出張所に配備

防災行政無線第2期拡充整備



災害時に電話回線が途絶した場合に備え、デジタル式防災行政無線が未整備の小学校等の収容避難場所や防災関連機関に整備するための設計・調査を行います。

H21年度まで300基整備予定

その他～新たな予算計上は伴わずに実施する取組み

- ・(仮称)犯罪のない安全で安心なまちづくり条例の制定に向けた検討に着手します。



5 文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街

Point



- ・札幌の特色を活かして、多様な文化芸術を楽しめる環境を整備
- ・札幌の魅力と活力を高める都市の整備を推進
- ・新たな集客交流資源の発掘と魅力の発信

—主要事業—	予算額（千円）
芸術文化情報発信事業	12,700
創成川アートワーク事業	5,500
文化芸術振興条例に基づく基本計画策定	4,800
厚生年金会館検討事業	8,000
アイヌ文化交流センター集客PR事業	5,900
新中心市街地活性化基本計画策定	5,100
大通公園スケートリンク・スクエア事業	7,000
新たな秋のイベント調査	2,500
藻岩山魅力アップ構想推進事業	17,700

：新規事業、：レベルアップ事業

● 文化情報ステーションがオープン！

芸術文化情報発信事業

札幌市内で行われるさまざまな文化イベント情報を集約し、紹介する文化情報ステーションを地下鉄大通駅構内に開設するとともに、その情報を広く発信するためのホームページを併せて制作します。



文化情報ステーション
(イメージ図)

平成19年10月オープン

● 大通公園にスケートリンクを！

大通公園スケートリンク・スクエア事業

平成20年度からの本格実施に向けて、冬の大通公園にスケートリンクを試行的に開設します。

<概要>

- ・会場/大通公園西1丁目
- ・期間/雪まつり期間



● 北海道厚生年金会館の存続に向けて検討します

厚生年金会館検討事業

文化活動の拠点施設として、大きな役割を果たしてきた北海道厚生年金会館の文化ホールについて、行政、経済界、市民の協働による取得や運営方法を検討します。



● 都市の顔である都心を魅力アップ！

新中心市街地活性化基本計画策定

都心部の魅力や活力を高めるために、今後取り組むべき施策や事業を体系化したアクションプログラムを2か年で策定します。



また、プログラムの実行主体となる「まちづくり会社」の設立準備等、民間主体のまちづくりを積極的に支援します。

その他～新たな予算計上は伴わずに実施する取組み

- ・アイヌ施策推進計画策定に向けた調査を実施します。

6 その他の取組み

円山動物園

園内施設整備基本計画策定 20,000 千円

平成 19 年 3 月に策定した動物園基本構想をもとに、動物園内の整備を計画的に進めるための基本計画を策定します。



北方圏動物展示ゾーン整備 148,000 千円

老朽化したオオカミ舎を解体し、エゾシカとトナカイを加えた北方圏の動物たちの総合的な生態展示ゾーンとして再整備します。



こども動物園整備 63,900 千円



こども動物園の学習効果を一層高めるため、ふれあい重視型に改修を行うほか、エリア内に新たに障がい者も利用できるトイレを設置します。

道路・河川

道路・街路・河川事業 1,986,865 千円

慢性的な渋滞の緩和対策等のほか、市民の安全で快適な生活環境を確保するため、生活道路等の整備を進めます。

除雪機械整備 293,000 千円

今後の安定した除雪体制を維持するため、除雪車を 13 台購入し、冬期間の市民生活や経済活動を支えます。



図書館

図書館サービス網整備事業 4,200 千円

市全域から図書館サービスの提供を可能とする図書館サービス網に、新たに篠路コミュニティセンターと(仮称)清田区地区センターを加えるためのネットワーク整備を行います。



山口斎場

山口斎場サービス購入 38,823 千円

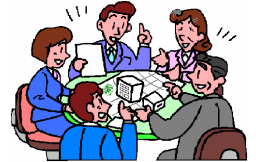
里塚斎場の大規模改修による休場に伴い、特に混雑が予想される冬期間、休業日を設けず毎日開場します(元旦は休業)。



住環境等

郊外住宅地における住環境保全推進事業 7,000 千円

宅地化当初と年齢構造が変化してきた郊外住宅地の住環境を保全するため、土地利用ルールのあり方や土地の利用転換等を検討します。



歴史的建造物等を生かした景観ガイドライン策定 2,500 千円

歴史的建造物等の周辺環境に対して、景観の配慮を示すガイドラインを策定するための基礎調査を実施します。



:新規事業、 :レバ'ルアップ'事業

中期財政見通し(平成19年5月)

「財政構造改革プラン」に掲げた取組みを進めることにより、前回の中期財政見通し(18年2月公表)と比べると収支不足が縮小する見込みです。

しかし、20年度以降も、扶助費や他会計繰出金等の増加が見込まれることから、20年度から23年度の各年度において198億円～306億円の収支不足が発生する見通しです。

したがって、20年度以降も、新たな行財政改革のプランを策定し、収支不足の解消に向けた取組みに着手する必要があります。

(単位 億円)

		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
歳入	市税、交付税、譲与税・交付金などの一般財源(臨時財政対策債を含む)	4,511	4,489	4,466	4,439	4,417
	国・道支出金	1,409	1,434	1,453	1,487	1,519
	市債(臨時財政対策債を除く)	306	317	296	293	292
	その他	1,527	1,467	1,446	1,419	1,419
A		7,753	7,707	7,661	7,638	7,647
歳出	人件費	1,154	1,152	1,157	1,117	1,081
	扶助費	1,721	1,762	1,802	1,850	1,899
	公債費	981	1,019	1,015	1,020	1,014
	普通建設事業費	690	690	690	690	690
	他会計繰出金	1,110	1,177	1,189	1,183	1,177
	その他	2,146	2,105	2,082	2,084	2,084
B		7,802	7,905	7,935	7,944	7,945
収支不足 A - B		▲ 49	▲ 198	▲ 274	▲ 306	▲ 298

【算定にあたっての前提条件】

<歳入>

・「一般財源(臨時財政対策債を含む)」は、地方交付税については地方財政計画における職員数の減などを見込み、その他については19年度と同額とした。

・「国・道支出金」は、歳出の扶助費に連動して積み上げ、その他については19年度と同額を基本とした。

・「市債(臨時財政対策債を除く)」は、企業会計への出資・補助分については積み上げ、その他の市債は19年度同額とした。

・「その他」は、減債基金繰入金や企業会計への貸付金元利収入などを積み上げ、その他は19年度同額とした。

<歳出>

・「人件費」、「公債費」、「他会計繰出金」は、所要額を積み上げた。

・「扶助費」は、主に19年度をベースとして直近の伸び率などを用いて積み上げた。

・「普通建設事業費」は、19年度と同額とした。

・「その他」は、扶助費的委託料を直近の伸び率などを用いて積み上げ、それ以外は19年度と同額とした。

資 料

各会計予算総括表

繰上充用金及び18年度からの明許繰越・通次繰越に係る繰越額を除く。
下段【 】内の数値は、肉付け補正額(内数)である。

一般会計

(単位 千円、%)

会 計	19年度予算額	18年度予算額	比較増減	増減率
一 般 会 計	780,234,000 【4,634,000】	784,000,000	3,766,000	0.5

特別会計

会 計	19年度予算額	18年度予算額	比較増減	増減率
土 地 区 画 整 理	6,456,000	7,040,000	584,000	8.3
団 地 造 成	127,000	132,000	5,000	3.8
駐 車 場	331,000	331,000	0	0.0
母 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付	253,000	260,000	7,000	2.7
国 民 健 康 保 険	205,778,000	183,480,000	22,298,000	12.2
老 人 医 療	177,491,000	182,091,000	4,600,000	2.5
介 護 保 険	87,705,000	86,000,000	1,705,000	2.0
基 金	1,536,000	968,000	568,000	58.7
砂防用地先行取得	-	103,000	103,000	皆 減
合 計	479,677,000	460,405,000	19,272,000	4.2

企 業 会 計

(単位 千円、%)

会 計	19年度予算額	18年度予算額	比較増減	増減率
病 院 事 業	25,360,000	24,721,000	639,000	2.6
中央卸売市場事業	5,728,000 [198,000]	8,908,000	3,180,000	35.7
軌 道 事 業	1,921,000	1,878,000	43,000	2.3
高 速 電 車 事 業	100,130,000 [209,000]	104,210,000	4,080,000	3.9
水 道 事 業	74,046,000	75,884,000	1,838,000	2.4
下 水 道 事 業	90,974,000	87,565,000	3,409,000	3.9
合 計	298,159,000 [11,000]	303,166,000	5,007,000	1.7

総 計	1,558,070,000 [4,623,000]	1,547,571,000	10,499,000	0.7
-----	------------------------------	---------------	------------	-----

公 債 会 計	453,248,118 [1,821,000]	456,232,658	2,984,540	0.7
---------	----------------------------	-------------	-----------	-----

一 般 会 計

18年度からの明許繰越・通次繰越に係る繰越額を除く。
下段【 】内の数値は、肉付け補正額(内数)である。

歳 入

款	本年度予算額	構成比	前年度予算額	構成比	比較増減	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 市 税	285,000,000	36.5	260,700,000	33.3	24,300,000	9.3
2 地 方 譲 与 税	7,113,690	0.9	19,265,710	2.5	12,152,020	63.1
3 利 子 割 交 付 金	850,000	0.1	724,000	0.1	126,000	17.4
4 配 当 割 交 付 金	424,000	0.1	166,000	0.0	258,000	155.4
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	429,000	0.1	175,000	0.0	254,000	145.1
6 地 方 消 費 税 交 付 金	20,059,000	2.6	19,469,000	2.5	590,000	3.0
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	139,000	0.0	148,000	0.0	9,000	6.1
8 特 別 地 方 消 費 税 交 付 金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
9 自 動 車 取 得 税 交 付 金	2,104,000	0.3	2,247,000	0.3	143,000	6.4
10 軽油引取税交付金	8,591,000	1.1	10,001,000	1.3	1,410,000	14.1
11 国有提供施設等所在市町村助成交付金	100,000	0.0	104,000	0.0	4,000	3.8
12 地方特例交付金	2,516,758	0.3	7,225,100	0.9	4,708,342	65.2
13 地 方 交 付 税	105,700,000	13.5	110,200,000	14.1	4,500,000	4.1
14 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,032,000	0.1	1,117,000	0.1	85,000	7.6
15 分担金及び負担金	4,267,892	0.5	4,134,431	0.5	133,461	3.2
16 使用料及び手数料	20,036,501	2.6	19,967,170	2.5	69,331	0.3
17 国 庫 支 出 金	116,677,098	15.0	115,974,165	14.8	702,933	0.6
18 道 支 出 金	23,154,690	3.0	18,865,470	2.4	4,289,220	22.7
19 財 産 収 入	8,076,937	1.0	7,411,799	0.9	665,138	9.0
20 寄 附 金	225,471	0.0	498,860	0.1	273,389	54.8
21 繰 入 金	10,037,908	1.3	8,091,520	1.0	1,946,388	24.1
22 繰 越 金	142,934	0.0	10	0.0	142,924	
23 諸 収 入	114,824,121	14.7	124,092,765	15.8	9,268,644	7.5
24 市 債	48,731,000	6.2	53,421,000	6.8	4,690,000	8.8
歳 入 合 計	780,234,000	100.0	784,000,000	100.0	3,766,000	0.5

款 別 内 訳 表

歳 出

款	本年度予算額	構成比	前年度予算額	構成比	比較増減	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 議 会 費	1,630,197	0.2	1,549,102	0.2	81,095	5.2
2 総 務 費	28,496,872 【224,877】	3.7	30,821,641	3.9	2,324,769	7.5
3 保 健 福 祉 費	207,245,340 【356,346】	26.6	205,256,975	26.2	1,988,365	1.0
4 環 境 費	14,116,846 【67,345】	1.8	14,409,324	1.8	292,478	2.0
5 労 働 費	1,733,542	0.2	1,866,960	0.2	133,418	7.1
6 経 済 費	87,219,107 【100,700】	11.2	88,652,869	11.3	1,433,762	1.6
7 土 木 費	79,653,303 【3,512,359】	10.2	80,641,292	10.3	987,989	1.2
8 消 防 費	5,462,559 【325,248】	0.7	5,278,505	0.7	184,054	3.5
9 教 育 費	33,437,881 【47,125】	4.3	30,527,024	3.9	2,910,857	9.5
10 公 債 費	98,146,000	12.6	95,487,000	12.2	2,659,000	2.8
11 諸 支 出 金	118,461,353	15.2	125,344,308	16.0	6,882,955	5.5
12 職 員 費	104,131,000	13.3	103,665,000	13.2	466,000	0.4
13 予 備 費	500,000	0.1	500,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	780,234,000 【4,634,000】	100.0	784,000,000	100.0	3,766,000	0.5

主な補正項目

注) は新規事業を、 はレベルアップ事業を示す。

一般会計

(単位：千円)

部・事業名	補正額	事業内容
危機管理対策室		
防災行政無線第2期拡充整備費	6,500	防災行政無線の整備に向けた調査・設計 小学校等 300か所
市民まちづくり局		
企画部		
厚生年金会館検討事業費	8,000	官民協働による施設の取得、運営の方法を検討
国際園芸博覧会(花博)構想検討費	5,000	開催の是非を検討するための基礎調査等
大学と地域の連携による都市再生の推進費	5,000	大学地域ネットワーク会議の開催、北大周辺地区ワークショップの実施
新中心市街地活性化基本計画策定費	5,100	計画策定に向けた調査・検討
計画策定費	36,000	新たな中期実施計画の策定等
地域振興部		
区民協議会のあり方等検討事業費	2,400	区民協議会のあり方等について、地域の代表者、学識経験者及び公募市民等から意見を聴取
まちづくりセンター地域自主運営化推進費	3,000	まちづくりセンター地域自主運営化に向け、まちづくり協議会が中心となり、地域課題の解決方法等を取りまとめるための支援
地域の縁結び事業費	3,000	まちづくり活動の担い手とまちづくり活動団体を結びつける仕組みづくりの検討
市民活動サポート推進事業費	1,500	市民活動促進条例制定に向けた市民意識醸成のためのフォーラム開催等
コミュニティセンター運営管理費	777	篠路コミュニティセンター図書室のネットワーク化に伴い必要となる人員の配置
厚別清掃工場跡地活用検討費	3,000	活用方策及び地域住民との協働による維持管理の方法を検討
市民生活部		
高齢消費者被害防止ネットワーク事業費	2,100	地域包括支援センターや民生委員とのネットワークを構築し、高齢者の消費者被害を早期発見・救済
消費者基本計画策定費	2,500	消費生活審議会の開催、若年層の消費生活に関する意識調査等

アイヌ文化交流センター集客PR事業費	5,900	月間イベントの開催、小中高校生団体体験プログラムの実施、イタオマチブ（板つづり船）の屋外展示
都市計画部		
郊外住宅地における住環境保全推進事業費	7,000	地域の状況に応じて、土地利用ルールのあり方や土地の利用転換等を検討
歴史的建造物等を生かした景観ガイドライン策定費	2,500	歴史的建造物等の周辺環境に対して景観的配慮を示すガイドラインを策定するための基礎調査
総合交通計画部		
駐車場案内システム高度化検討事業費	7,000	都心部の交通渋滞を解消するための新たな駐車場案内システムの構築を検討
保健福祉局		
保健福祉部		
地下鉄北18条駅エレベーター等整備費	209,000	用地取得の遅れによる継続費の年度及び年割額の変更 継続費 18～20年度 総事業費 719百万円 エレベーター、身障者対応トイレ
知的障がい者等を対象としたホームヘルパー養成モデル事業費	2,284	知的障がい者等を対象としたホームヘルパー3級養成講座をNPOと連携して実施
障がい者協働事業運営費補助金	16,665	障がい者の継続した雇用の場となる事業の経費を補助 新規 3か所
重症心身障害児（者）通園事業費	6,856	新規 1か所
のぞみ学園改修調査費	1,500	自閉症児施設「のぞみ学園」の改修に向けた調査
障害者自立支援特別対策事業費	2,500	障害児を育てる地域の支援体制整備事業、視覚障害者等情報支援緊急基盤整備事業
障害者就労訓練設備等整備事業費補助金	14,000	既存施設等の新事業体系への円滑な移行を推進するため、設備整備等に必要な費用を補助
障がい者相談支援事業費	7,636	新規 2か所
障がい児等療育支援事業費	2,492	新規 1か所
住宅入居等支援事業費	3,200	障がいのある方に対して賃貸住宅への入居に必要な調整などを行い地域生活を支援
地域活動支援センター運営費	6,000	新規 1か所
若年性認知症支援事業費	2,206	電話相談、交流会等
夜間対応型訪問介護事業費補助金	90,000	3か所

特別養護老人ホーム新築費補助金	120,000	地域密着型 定員 29人 2か所
介護療養型医療施設転換整備事業費補助金	84,000	既存の介護療養型医療施設が介護老人保健施設等へ転換する際に必要な施設改修等の費用を補助
健康衛生部		
母子保健対策費	100,584	妊婦一般健診の公費負担の回数を1回から5回へ拡大
市民健康づくりサポート事業費	8,000	市民の主体的な健康づくりの一環としてウォーキングを推進
山口斎場サービス購入費	38,823	里塚斎場休場に伴う混雑緩和対策として冬期間休業日を設けず毎日開場（元旦は休業）
子ども未来局		
子ども育成部		
子どもの権利推進事業費	6,000	条例の制定へ向けての普及啓発、救済制度の検討等
ミニさっぽろ2007事業費負担金等	4,500	子ども達が社会の仕組みを体験し、学ぶイベントを開催
児童健全育成費	1,400	障がい児への対応を充実 1か所
札幌市児童育成会運営委員会補助金	4,800	障がい児への対応を充実 7か所
児童会館運営管理費	24,300	障がい児への対応を充実 25か所 中高生利用促進のため夜間延長を行う児童会館の増 20か所 児童会館への子どもの意見反映の支援
ミニ児童会館運営管理費	2,600	障がい児への対応を充実 6か所
子育て支援部		
地域主体の子育てサロン設置事業費	500	子育てサロンへ奨励金支給
子育てアドバイザー養成・活動促進事業費	6,700	子育てアドバイザー養成講座実施、日曜日にファミリー子育てひろば開催
乳幼児健康支援サービス事業費	7,800	新規 1か所
環境局		
環境事業部		
家庭ごみ減量化調査費	21,800	家庭ごみの減量リサイクルに向けた市民意識調査、ごみ減量リサイクル関係調査、市民意見交換会の実施
ごみ減量推進事業費	2,300	ごみ減量化に向けた定山溪地区やすすきの地区の生ごみ資源化調査等

合併処理浄化槽設置費補助金	16,557	合併処理浄化槽設置者に対する補助の充実
環境都市推進部		
「環境首都・札幌」宣言事業費	4,300	「環境首都・札幌」宣言に向けた地球環境憲章や行動目標の素案策定、エネルギー戦略会議の設立準備等
メガワットソーラー共同利用モデル検討事業費	3,700	1,000kw級の大規模な太陽光発電施設を国、市、民間、市民が協力して設置利用するモデル事業の基礎調査
次世代エネルギーパーク検討事業費	11,000	複数の新エネルギー技術を集約した「次世代エネルギーパーク」整備基本構想の策定
建築物環境配慮事業費	7,688	一定規模以上の建物建築の際に、総合環境性能評価を事業者自ら行う「建築物環境配慮制度」の導入
みどりの推進部		
公園造成費	120,065	公園造成 五天山公園ほか10か所 街区公園 8か所 総合公園 1か所 特殊公園 1か所 都市緑地 1か所
公園用地取得費	33,341	公園用地取得 街区公園 2か所
個性あふれる公園整備費	148,945	地域の特性に合わせた魅力ある個性的な公園としての再整備、設計 街区公園 8か所
福祉のまちづくり公園整備費	287,543	身障者対応トイレ整備、園路差解消等
丘珠空港緑地整備	221,400	丘珠空港と調和したまちづくりを推進するため空港周辺に都市緑地を整備
市民参加による都市緑化推進事業費	3,300	緑化に関する懇談会、講習会、巡回指導を実施
円山動物園		
園内施設整備基本計画策定費	20,000	園内整備に向けた基本計画の策定
北方圏動物展示ゾーン整備費	148,000	オオカミ、エゾシカ、トナカイの生態展示ゾーンの整備等
こども動物園整備費	63,900	こども動物園の改修等
園内ピオトープ調査設計費	8,000	園内のピオトープ設置に向けた調査、設計
経済局		
産業振興部		
企業誘致促進事業費	49,800	IT、デジタルコンテンツ、バイオ等企業の誘致PR、立地企業に対する補助
雇用創出型ニュービジネス立地促進事業費	3,000	新たに立地する金融系コールセンター採用内定者に対する資格取得研修

地域映像産業育成事業費	4,200	さっぽろフィルムコミッションのロケ誘致用PR冊子の作成に対する補助
デジタルコンテンツマーケット創出調査費	2,000	札幌国際短編映画祭に出展された映像作品等を活用した、民間主体の新たな市場を形成するための調査
IT産業技術サポート事業費	2,600	エレクトロニクスセンター内に設置されるソフトウェア検証センターのオープニングイベントに対する補助等
「食のまち・札幌」道外発信事業費	1,400	市内食品関係企業の道外への販路拡大支援
ものづくり産業活性化支援事業費	10,500	ものづくりの高付加価値化に取り組む市内中小企業者や企業グループ等に対する補助
観光文化局		
観光部		
大通公園スケーティング・スクエア事業費	7,000	平成20年度からの本格実施に向けて、冬の大通公園にスケートリンクを試行的に開設
新たな秋のイベント調査費	2,500	「食」をテーマとする集客イベントを実施するための調査等
藻岩山魅力アップ構想推進事業費	17,700	藻岩山魅力アップ構想に基づく事業の推進、施設整備基本計画の策定等
文化部		
芸術文化情報発信事業費	12,700	札幌市内で行われる文化イベント情報を集約し、紹介する「文化情報ステーション」を地下鉄大通駅に整備等
佐藤忠良関連施設整備費	112,100	「佐藤忠良と子どもの世界」をテーマとした体験型ギャラリーを芸術の森に整備等
創成川アートワーク事業費	5,500	創成川河畔にパブリックアートを設置するための検討
文化芸術振興条例に基づく基本計画策定費	4,800	条例の趣旨、内容を具体化する基本計画の策定
建設局		
管理部		
除雪機械整備費	293,000	新規 13台
舗装補修費	150,000	主要幹線道路 8路線 幹線・補助幹線道路 6路線

土木部		
道路改良費	1,313,609	道路改良 西野真駒内清田線等 3路線 A級舗装 八軒9条西5・6丁目線等 2路線 歩道整備 南1・大通西16丁目1号線等 4路線 生活道路 篠路横3号線等 28路線
街路改良費	585,194	街路改良 横新道等 4路線 A級舗装 北郷9条7丁目2号線等 2路線 生活道路 東月寒23号線等 20路線
下水道河川部		
河川整備費	88,062	治水整備 河道計画検討等 環境整備 環境基本計画策定等
都市局		
市街地整備部		
北8西1周辺地区計画策定費	3,000	民間再開発を適正に誘導するための調査等
建築部		
環境共生型公共建築物検証事業費	8,500	公共建築物への省エネ・新エネの活用等の検証及び屋上緑化モデル工事の実施
消防局		
総務部		
消防学校寮増築費	180,000	消防学校 寮舎 2階建 延 470㎡
画像伝送システムデジタル化整備費	57,000	非常災害時に画像を送信するシステムのデジタル化整備
位置情報通知システム整備費	47,000	携帯電話等の発信者位置情報通知機能を既存消防指令システムに導入
救急隊増強整備費	37,000	札幌出張所に救急隊を配備
防火セーフティまちづくり事業費	4,248	住宅用火災警報器の普及啓発
教育委員会事務局		
学校教育部		
スクールカウンセラー活用事業費	1,800	緊急時の対応やスクールカウンセラーへの指導助言を行うスーパーバイザーを増員 2 5名
生涯学習部		
学校図書館地域開放事業費	1,125	3校追加 87 90校

	青少年科学館展示物整備費	40,000	青少年科学館の力学系展示物の設置
中央図書館			
	図書館サービス網整備事業費	4,200	清田区地区センター、篠路コミュニティセンター

< 債務負担行為 >

(単位：千円)

部・事業名	限度額	事業内容
教育委員会事務局		
生涯学習部		
仮称) 市民会館代替施設賃借	2,070,000	平成19年3月に閉鎖された市民会館の後継施設が供用開始するまでの間、建物リース方式で代替施設を設置 (期間 平成20～26年度)

企業会計

(単位：千円)

会計・事業名	補正額	事業内容
中央卸売市場事業会計		
中央卸売市場施設整備	198,000	事業用地取得等
高速電車事業会計		
受託工事費	209,000	地下鉄北18条駅エレベーター等設置事業受託工事 (継続費 平成18～19年度 平成18～20年度)

平成 19 年第 2 回定例市議会
補正予算の概要

平成 19 年(2007 年) 5 月 25 日発行

市政等資料番号	01 -001 -07 -196
広報印刷物番号	19 -1 -19
関係部局保存期間	1 年

編集・発行 札幌市財政局財政部

〒060 -8611 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目

TEL 011(211)2212 FAX 011(218)5147

ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo/>



さっぽろ市

01 -001 -07 -196

19 -1 -19